



# おかむら通信 205 号

令和 4 年 5 月号

## ご 挨 捶

みなさま、こんにちは。どうにか体調は維持してますか？自分の内外に、そして地球上で、今、われわれ人間たちは揺れ動いていますね。もう 3 年になろうとするコロナ禍で、じわじわと体力を奪われつつあります。体を張って戦ってくれている全世界の方々のおかげでわれわれは生きることが出来ています。地球上の生き物の中でとても優秀である人類は、急激な進歩を遂げ、一方自らを破壊せんとしております。中国で発生したと思われる新型コロナウィルスは世界中に広がり、私たちのたくさんの予定がご破算になりました。人類の負の産物ですね。

## 院 長 よ り

- 1 最近、鉄欠乏性貧血（子宮筋腫、内膜増殖症、消化管出血、胃切後、萎縮性胃炎、炎症性腸疾患などによる）に対して効率的な治療法が出てきましたよ。
- 2 新型コロナウィルス感染の本当の情報を得ることは難しいのかもしれません、国のコロナ対策委員長の、若い者は検査不要で自宅待機でよいとする発言は、ものごとをあいまいにし、少なくも臨床の医師としては落第です。昔の立派な〇先生はどこに行ってしまったのでしょうか。
- 3 当院でのコロナ感染率は決して減少はしていません。われわれも発熱外来をしていていつ感染するかわかりません。いまのオミクロンは、かかっても軽症の方が多いようですが、後遺症は当院ではあきらかに増えているように思えます。自分の仕事などで支障をきたすことがあります。
- 4 医療機関のスタッフは、皆様と共に、とにかく感染しないように努力しています。旅行、ジム、お稽古、飲み会、そして知らない方との食事等はできません。
- 5 自分で考える、そして本当の事を知る努力をし自分を守るという事ですね。
- 6 総合的に患者を診るごく初步的かつ基本的な考え方から診療をしています。コロナ感染症の影響もあり触診、聴診をしない先生もいるのでしょうか？医師が患者さんにこころから接近し、視診、脈診をし、聴診器を使い、触診は当たり前でしょう。
- 7 最近、高齢の方を疎んずる風潮があるように感ずるのはわたしだけでしょうか？老年医学という学問がれっきとして海外では存在するのです。
- 8 带状疱疹ヘルペスの方の来院が、とても遅くなっています。やや手遅れなのです。重症化の気配があったら、ドクターがすぐ麻酔科でペインクリニックを標榜するところに紹介してほしいです。たしかにロックの準備、施行する技術には年季が必要ですし手間がかかりますが。患者さんの QOL を改善するため、漢方などの勉強もさせていただいてます。





血圧の家庭での測定は面倒くさいかもしません。したがって 2 日に 1 ペン、3 日にいっぺんでも可とします。ただし、体調の変化を感じたときは時間にかかわらず測って教えてください。高血圧は静かなる殺人者です。

10 実は血管の動脈硬化が進んできたときは、皆さんが知らないところで、複数の病気が隠れている場合が多いのです。高脂血症・高尿酸血症・冠動脈疾患（心疾患）・糖尿病・腎硬化症・メタボ・下肢動脈硬化症・たばこ常習、、。

11 国の医療機関に対する体制が、細かいところで、規制をつくりはじめ医療機関の作業が増えています。患者さんにつっけんどんにせよといわんばかりです。現場を知らない行政側の医者も含めた人たちのルール作りが目立っています。事務方も、看護師も大変で、これから限界に近づいていくと思います。実は、長く大活躍された先生方の閉院も出てきています。

～ 4月、院長の WEB 講演会や院内外活動です ～

05/ 新東京病院消化器外科岡部先生と 当医院にて

05/ WEB 講演「間質性肺疾患（膠原病が関与する）SSc-ILD」

神奈川県立呼吸器病センター副院長／東海大学医学部内科教授、

06/WEB 講演「クローン病における VZD 使用経験」 兵庫医科大学 助教授

11/WEB 「潰瘍性大腸炎の治療戦略」 札幌厚生病院副院長

13/WEB 「病態機序から考える SSc-ILD 治療戦略」「強皮症による間質性肺炎」 東北大学皮膚科教授

14/ 「糖尿病治療における\*スティグマとその解決」 \*差別・偏見

関西電力病院 内科部長

19/WEB 「高齢者便秘セミナー」 新松戸病院総合診療科先生

20/WEB 「めまいと漢方」 某大学内科教授

21/WEB 「心疾患の最新治療：大動脈狭窄と僧帽弁閉鎖不全に対するカテーテル治療」 新東京病院 心臓内科

21/WEB 「日本の心移植の現状」 千葉大心臓血管外科

22/WEB 「周産期領域における鉄欠乏性貧血」 九州大学病院准教授

「婦人科領域における鉄欠乏性貧血」 九州大学大学院 准教授

23/ 診療報酬新点数説明会 千葉県保険医協会

26/ 松戸市医師会顧問会議 医師会定款規定検討などについて 衛生会館

30/ 松戸市小児夜間急病センター勤務／夜間 松戸市総合医療センター内

今月は すこし難しい話題が多かったです。しかしここに出てくる日本中の先生方はバラエティに富んでいます。教授から一般医、開業医もいます。特に千葉大の心臓血管外科の先生の「心移植について」のお話しには心を打たれました。

今、徒歩通勤をしています。けやき通りの  
新緑がきれいです。季節を感じながら  
楽しんで続けていこうと思います。 古谷

